

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551)6215~9
ロシア東欧経済研究所 購読料 送料共前納 ・ 1ヵ月 1,200円 1ヵ年 14,000円

平成6年3月5日

No. 948

東欧自動車産業の再編

はじめに

このほど、中東欧諸国の自動車産業の再編、とりわけ西側メーカーとの提携による各企業の再建の動向を整理したので、本号ではこれをお届けする。

中東欧諸国は社会主義時代から、先進諸国からの技術導入も進めて自動車産業の育成をめざしてきた。だが、計画経済特有の技術の吸収力の弱さなどから西側との技術格差は開く一方で、大胆なリストラと西側とのより本格的な提携が必須となっていた。

1989年の変革以降は、環境の激変から各国とも大幅に自動車生産を低下させている。その一方で欧米の主要自動車メーカーが、新市場の開拓と欧州連合（EU）を核とした欧州経済統合の拡大に布石を打つことをねらって、こぞって中欧諸国に進出していることは特筆されよう。西側の進出はユニット・部品生産にも及んでおり、下請けの受注などともあわせ、技術移転および雇用上の多大な効果が期待される。これらの生産が軌道に乗れば、各国の自動車生産も遠からず上昇に転じることになるろう。

以下、国ごとにその模様をみていくことにする。